

国民文化祭・京都2011の開催～文化力 による地域活性化の推進～について

【関係省庁】文部科学省 文化庁

京都府では、平成23年秋に開催の国民文化祭・京都2011の成功に向け、市町村や文化団体等と連携し、開催準備に積極的に取り組んでいるところです。京都での国民文化祭開催は、我が国が世界に誇る文化・芸術の粋を国内外に発信し、文化芸術立国を戦略的に推進していくためのモデルを示す国家的な意義があると考えております。

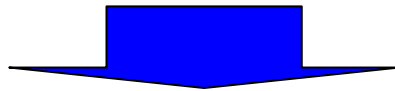
このような意義を持つ国民文化祭・京都2011開催で高まった気運をその後も継続、発展し、文化力による京都の活性化を図るための取組に対し、予算を重点配分いただきますよう要望します。

<文化庁の概算要求>

■ 地域の伝統文化を活かした観光振興・地域活性化事業

38億円(新規)

・地域に伝わる伝統芸能等の継承・公開など、地域の特色ある総合的な取組を積極的に支援し、観光振興・地域活性化を推進する。



<京都府からの要望>

■ 国民文化祭を契機に、文化力を起点とした新たな地域文化の活性化モデルを京都から発信するため、「文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業」を弾力的に運用し、京都へ重点的に配分してください。

<京都府の具体的な取組>

- ・次代を担う子どもたちがほんまもんに触れ体験するとともに、その成果を発表する機会を創ることにより、次代の地域文化を継承する人材を育成します。
- ・国民文化祭により掘り起こされた府内各地の伝統芸能の担い手を元気づけ、様々な機会を通じて外部に向け発信するとともに、地域への誘客を進めます。
- ・国民文化祭関連イベントと京都の観光資源をつなぐ観光コースを開発するなど、文化を核とした地域の活性化や観光誘客を進めます。

京都府の現状・課題等

【文化力による地域活性化の推進】

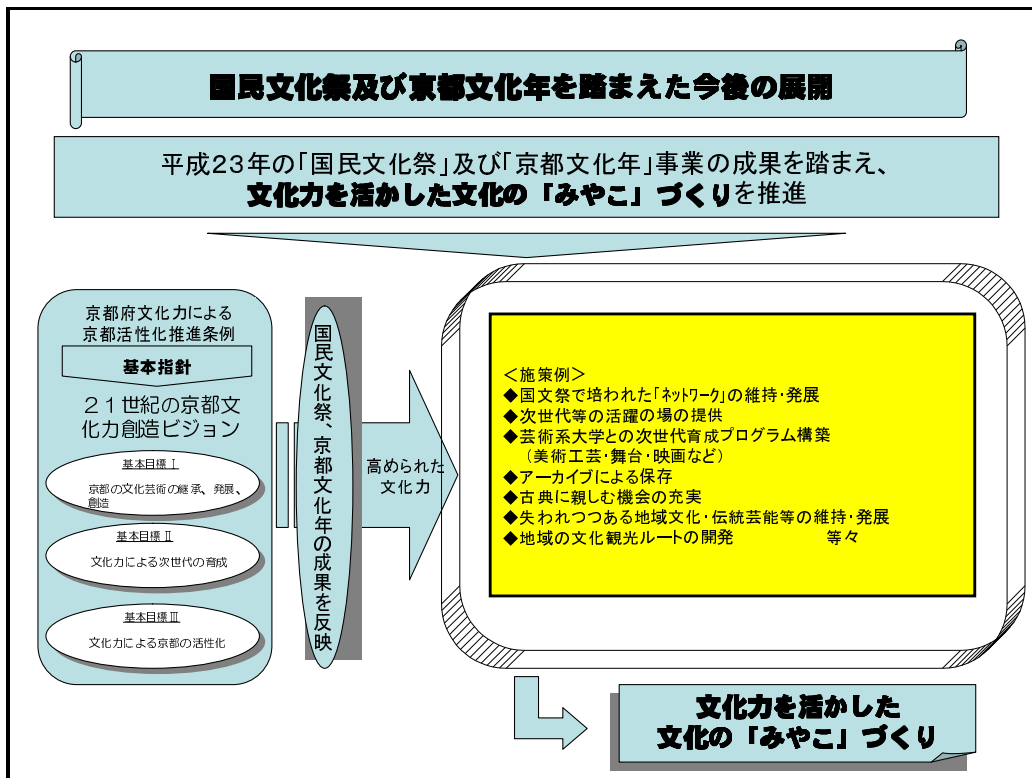
少子・高齢化や過疎化の進展により、地域の伝統文化の担い手や地域を元気にする文化活動が衰退しつつある中で、国民文化祭・京都 2011 開催を契機に、高まった**府民の文化活動への参加意識、掘り起こされた地域文化を守り育てる**気運、携わった人材やネットワークをさらに発展させて、文化力による地域活性化を目指す。

<国民文化祭>

府内各地で地域住民、文化団体、芸術家、学生、NPO、大学等で構成された事業別企画委員会を中心に、京都ならではの国民文化祭の開催準備を推進している。

<国民文化祭終了後の取組>

国民文化祭で育った人材や地域力を活用して、地域文化を維持・活性化するため国の施策等を活用した地域文化の活性化モデルにより支援を行う。



【京都府の担当部局】

文化環境部 文化芸術室 075-414-4219・4222